

職名	氏名	主な授業科目
子ども福祉未来学科長 教授	最上 和幸	社会的養護Ⅰ・Ⅱ 社会の理解Ⅰ・Ⅱ 課題研究

略歴	<p>東北大学教育学部教育学科卒業（昭和61年3月） 東北福祉大学通信制大学院総合福祉学研究科修了（令和4年3月）</p> <p>青森県職員（昭和61年4月～令和4年3月） ・青森県中央児童相談所こども相談第二課長（平成16年4月～18年3月） ・青森県立子ども自立センターみらい指導課長（平成18年4月～平成22年3月） ・青森県八戸児童相談所長（平成31年4月～令和2年3月） ・青森県健康福祉部こどもみらい課長（令和2年4月～令和4年3月）</p> <p>青森市立高等看護学院非常勤講師（令和3年9月～） 青森明の星短期大学子ども福祉未来学科長（令和4年4月～）</p> <p>修士（社会福祉学）</p>
研究業績	<p>【論文】 「児童自立支援施設における『学ボラ』活用可能性」司法福祉学会「司法福祉学研究」(10), 155-68(2010年) 「生活保護ケースワーク分野の福祉職採用に関する一考察～X県での実態調査結果を基にして～」(共著)京都府立大学学術報告（公共政策）12, 77-90(2020年)</p> <p>【その他】 「子どもの貧困と学習支援の取組ー子どもを真ん中にした地域づくりの可能性ー」日本学校ソーシャルワーク学会東北ブロック「東北の学校ソーシャルワーク」7, 17-20(2018年)</p> <p>【学会発表】 「非行児童自立支援『学生ボランティア』活動の学際的研究」（共同）司法福祉学会第9回大会ー九州大学(2008年) 「非行児童の学習支援に関する一考察」青森県立保健大学「青森県保健医療福祉研究発表会」(2012年) 「非行児童の学習支援に関する一考察」東北教育学学会「東北教育学学会第69回大会」(2012年) 「ひとり親家庭の子どもたちに対する学習ボランティアの果たす役割」日本社会福祉士会「第23回 日本社会福祉士会全国大会・社会福祉士学会(石川大会)」(2019年) 「子どもの学習支援に見る「メンタリング」の機能について～大学生ボランティアへの意識調査結果から～」青森県立保健大学「青森県保健医療福祉研究発表会」・日本ヒューマンケア科学学会第12回学術集会合同集会(2019年) 「ケースワーカーと児童福祉司のソーシャルワーカー専門職性自己評価比較～X県の行政福祉職実態把握調査から～」(共同)青森県立保健大学「青森県保健医療福祉研究発表会」・日本ヒューマンケア科学学会第13回学術集会合同集会(2020年)</p>
専門分野 研究テーマ	<p>児童家庭福祉・社会的養護・子どもの貧困・教育と福祉の連携</p> <p>社会福祉士No. 7856(平成9年5月) 認定社会福祉士(児童・家庭分野) No. 294(平成28年4月) 認定社会福祉士制度スーパーバイザーNo. 15-121(平成28年4月)</p> <p>社会福祉士実習指導者講習会修了(2017年) スクール(学校)ソーシャルワーク育課程専門科目群担当教員講習会修了(2021年)</p>
学会及び教育・ 社会活動等	<p>司法福祉学会会員 日本学校ソーシャルワーク学会東北ブロック運営委員 東北教育学会会員 公益社団法人青森県社会福祉士会常務理事 青森家庭少年問題研究会共同代表 弘前大学「子どもの貧困」をめぐる・地域・学校・自治体の連携・協働推進プロジェクト企画会議委員 チャイルドラインあおもり顧問 保護司</p>